

伝統芸能のススメ「アートタワー寄席」 ご掲載のお願い

水戸芸術館では近年、「伝統芸能のススメ」と題した企画公演シリーズで、落語、狂言、講談などの古典芸能を、年間を通して地域住民の皆さんに鑑賞いただいております。

そして、5月には茨城県出身の若手の演者たちによる「アートタワー寄席」を開催し、バラエティにとんだ演目を楽しんでもらうことになりました。



■本公演の見どころ

●「伝統芸能のススメ」シリーズ

落語・狂言・講談といった古典芸能をたっぷり堪能できる、ACM劇場の人気シリーズです。

●地方都市では体験することが難しい『寄席』スタイルの公演

さまざまな芸と演者が次々と登場し観客を楽しませる『寄席』は、都内などでは頻繁に行われていますが、地方都市で体験する機会は多くありません。そんな中、当館で2017年に初開催した「アートタワー寄席」は、大変好評をいただきました。

●登場するのは、すでにさまざまなジャンルで活躍している茨城県出身の若手の演者たち

今回の演者、柳家さん助(落語家)・神田真紅(講談師)・塚原ゆうき(マジシャン)の3人は、いずれも茨城県出身の将来楽しみな才能たち。その実力は、水戸芸術館の落語会や公演でも実証された折り紙付きです。この色々な才能を一挙にたっぷり楽しむのなら、寄席スタイルの公演がぴったりです。(出演者プロフィールは別紙をご覧ください)

■出演者紹介



柳家さん助(落語家)／茨城県常陸太田市出身

2000年柳家さん喬に入門。前座名「さん角」。04年二ツ目昇進、四代目「柳家さん弥」と改名。15年真打に昇進「三代目・さん助」を襲名。真打昇進するや、直ちに上野の鈴本演芸場で主任(トリ)を任された、柳家さん喬一門の若手真打ちのホープ。



神田真紅(講談師)／茨城県水戸市・三の丸出身

大学では歴史学を先行し、落語雑誌の編集者を経て女流講談師神田紅に入門。現在、日本講談協会・落語芸術協会所属の二ツ目。NHKラジオ「日曜バラエティー」や、JR東日本の企画で水戸の古地図を案内するなど、“歴女”としての豊富な知識を生かした芸風で話題。



塚原ゆうき(マジシャン)／茨城県古河市出身

22歳のプロマジシャン。18歳でプロデビュー。テーブルマジックから大迫力のイリュージョンまで、年間400ステージ以上ものパフォーマンスを行っている若手マジシャンの筆頭株。地元茨城県を盛り上げるため、県内各所のイベント出演のほか、自ら大道芸フェスティバルを主催している。

■水戸芸術館 アートで応援プロジェクト

この公演は茨城県と共催し、新型コロナウイルス感染症の拡大から私たちを守るために、医療の現場で働く医療従事者の皆様へ感謝をこめて実施します。水戸芸術館の他に、神栖市のかみす防災アリーナでも公演し、そのおもいを伝えていきます。



■公演概要

公演名 伝統芸能のススメ[バラエティ] アートタワー寄席

出演 柳家さん助(落語家)、神田真紅(講談師)、塚原ゆうき(マジシャン)

主催 公益財団法人水戸市芸術振興財団 / **共催** 茨城県

水戸公演

日時 2022年5月22日(日)13:00／16:00開演

会場 水戸芸術館ACM劇場(茨城県水戸市五軒町1-6-8)

料金 [全席指定・税込]S席2,000円／A席1,500円

神栖公演

日時 2022年5月21日(土)15:00開演

会場 かみす防災アリーナホール(茨城県神栖市木崎1219-7)

料金 [全席指定・税込]1,500円

チケット取り扱い

水戸芸術館(9:30～18:00 / 月曜休館)

[電話] チケット予約センター Tel.029-225-3555

[WEB] <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

[窓口] エントランスホール内チケットカウンター

*神栖公演のチケット取り扱いについて

・左記、水戸芸術館での受付は、5月20日(金)18:00まで。

・かみす防災アリーナ受付でも取り扱いあり。

5月20日(金)20:00まで販売中。

当日券は、21日(土)の14:00より販売。

■お問い合わせ

ご掲載について:水戸芸術館 広報係 中山・川崎 Tel 029-227-8111

Mail kouhou@arttowermito.or.jp

企画について: // 演劇部門 櫻井 Tel 029-227-8123

住所 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8

Web <https://www.arttowermito.or.jp/>